

平成27年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	北堀 智
	全体計画			経費区分	-	内線	3742
事務事業名	4335 議会運営費						
所 属	400100 議会事務局・議会事務局						
施 策	07024600 市民と共に歩む、信頼され活気ある組織・体制づくり						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	010101 議会費・議会費・議会費					
	事業	030000 議会運営費					
事業目的				事業概要・効果			
市民にわかりやすく、透明性のある、開かれた議会づくりと、議会全体の資質向上を目指す。				<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会運営の効率化の推進 ・ 議会の情報公開の推進 ・ 情報収集と政策形成の推進 ・ 行政課題の共有のため、常任委員会行政視察への職員参加の継続 ・ 手話通訳者配置及び託児サービスによる議会傍聴者の支援 			

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	行政視察報告会の実施。手話通訳の手配。議会広報誌を4回発行。定例会本会議のインターネット配信。委員会の傍聴、請願・陳情者の趣旨説明の実施。議員研修の実施。姉妹都市三浦市議会との研修交流会の実施。
平成26年度 実績	平成27年度 予定
行政視察報告会の開催。一般質問での手話通訳の実施。議会広報誌4回発行。定例会本会議のインターネット配信。委員会の傍聴、請願・陳情者の趣旨説明の実施。議員研修会の実施。	開かれた議会、透明性のある議会運営の更なる向上を図る。姉妹都市三浦市議会との研修交流会の実施。

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		16,955	21,254
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		16,955	21,254
人員数(人)	正規職員	3.1	3.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	21,259.8	21,259.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	21,259.8	21,259.8
市民一人当たりの経費		0.7	0.8
総額		38,214.8	42,513.8

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	100	行政視察土産代、議場生け花謝礼、手話通訳謝礼、議員研修会講師謝礼、四平市訪問土産代
11節 需用費	3,462	市議会報印刷、改選に伴う記念写真撮影、議員ハンドブック作成
13節 委託費	5,592	本会議会議録調整事務・印刷製本、常任委員会会議録調整事務、本会議インターネット録画配信用処理
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	3,358	全国市議会議長会ほか負担金、会議出席等負担金、政務活動費
その他	4,443	行政視察に伴う費用弁償・普通旅費、委員会室・会派室等エアコン清掃、改選に伴う議場名札貼り替え・ファクシミリ設置撤去費

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	269	行政視察土産代、議場生け花謝礼、手話通訳謝礼、議員研修会講師謝礼、
11節 需用費	3,621	市議会報印刷
13節 委託費	6,261	本会議会議録調整事務・印刷製本、常任委員会会議録調整事務、本会議インターネット録画配信用処理
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	3,974	全国市議会議長会ほか負担金、会議出席等負担金、政務活動費
その他	7,129	行政視察に伴う費用弁償・普通旅費、議会棟カーペットクリーニング

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	開かれた議会、透明性の高い議会運営については要望は高いと思われる。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	新たな取り組みを見出す必要がある。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	議員それぞれに市民の代表としての考え方があり、効率性だけでは済まない問題もある。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

選挙により6名の新人議員をお迎えし、新たな会派編成により新議長体制となった。改選後のこの時期の新たな取り組みや風に対して、しっかりとサポートしたい。

ACTION**1次評価****2次評価**

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	—
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>事業の継続は当然であるが、各議員が市民の負託に応えられる活動の活発化を図りながら、円滑な議会運営を行って市民に開かれた透明性のある議決機関とする上で、更なる改善（拡大）が必要である。</p>			

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	